

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with
Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：NTT西日本グループ様
開催場所：交流館かわせみ
「NTT 光の森」
開催日：令和5年12月2日（土）
参加者数：46名
（NTT西日本グループ、高知市、
高知市森林組合、高知県）



令和5年12月2日（土）に、NTT西日本グループ様、高知市、高知市森林組合、高知県による交流活動が行われました。

受付と開会式が終わると、A班・B班に分かれて体験教室の開始です。内容は間伐体験と木工教室で、どちらの班でも2つのプログラムを体験できるスケジュールが組まれていました。

<間伐体験の様子>



間伐を体験する班は、まずは協定森林の間伐予定地まで徒歩移動します。高知市森林組合職員による指導を受け、ケガをしないよう足元にも注意しながら慎重に間伐体験開始です。ノコギリでの間伐は大変。交代しながら、協力して作業を行いました。間伐対象の木は大木とまでは言えませんが、それでも決して細い木ではありません。立木を伐倒する機会も滅多にないこともあり、みなさんノコギリを挽く手にも力が入っていました。努力の成果もあり、きれいな切り口が見られました。

<木工教室の様子>

交流館かわせみの駐車場に戻り、次は木工教室です。昨年度は、フラワーチェア、テーブル、鳴子スマホスタンド作りをしましたが、今年は枝を使った椅子作り挑戦しました。見本を見ながら説明を受け、完成品をイメージします。



完成！座れます！

<交流会の様子>



交流会では、バーベキュー、田舎寿司、温かい豚汁を提供していただきました。参加されたみなさん、準備して下さったみなさん、ありがとうございました。

木の椅子を見て、今回の体験や森林について感じたことを思い出していただけたらと思います。